



第12号

平成30年3月発行

草木のつぼみもふくらみはじめ春を感じられるようになりましたが、まだ強い風の日が多く、インフルエンザの流行も続いています。今年のインフルエンザは、隠れインフルと言ってあまり熱が高くないものもあったようです。一年のご利用状況は、年間通して感冒、胃腸炎。夏場はRSウイルス感染症、冬場はインフルエンザといった疾患が多かったようです。本年度もご利用ありがとうございました。

☆気をつけましょう！冬の感染症

○インフルエンザについて

秋冬から春先にかけて大流行します。潜伏期間が1~3日と短いのが特徴で、症状が重いと肺炎や脳症などの合併症を起こす心配もあるので注意が必要です。症状は、高熱、のどの痛み、咳、鼻水、頭痛、体のだるさや関節痛、筋肉痛、腹痛、吐き気、嘔吐、下痢など様々あります。家では、安静が第一で水分を十分にとり温度調整をすることが大切です。予防が大切なのでうがい、手洗い、マスク着用は、きちんと行いましょう。

○ノロウイルス感染症について

ノロウイルスで汚染された飲料水や食物から感染し、感染者の嘔吐物や便で汚染されたものからも感染します。潜伏期間は12~72時間で、およそ1~2日で症状(吐き気、下痢、腹痛、熱が出る事もある。)は軽快しますが、回復してからも1ヶ月位ウイルスは便中に排泄されると言われています。家では、感染を防ぐために手洗い、うがい、換気、嘔吐物の正しい処理が必要です。

☆ドキュメント

一日の様子をお写真に撮らせていただいています。カメラを向けるとピースサインをしてくれる子、照れ笑いをする子、お顔を隠してしまう子と様々ですがお友達と仲よく遊んでいる様子や給食を食べている様子を一言書き添えお知らせしています。



☆最近の病児室での様子

- ・インフルエンザで連日ご利用のお子さんは、解熱後3日という決まりのため調子が良くなってからも登園できないので、所狭しとボールで遊んだり、違う園のお友達とも仲良くなってトランプやカードゲームをしていました。
- ・同じ保育園のお友達の顔が見えると、今まで涙ぐんでいた子もニコニコ笑顔に変わってお名前を呼んだり、ガラス越しに手を付け合ったりと、元気になってくれました。
- ・兄弟でのご利用の時お兄ちゃんの後をついて同じように行動し『いつもこんなに仲よく遊んでるの?』と聞くと『うん!』と大きな声が返ってきます。お迎えのお母様に聞くと『そうだった?!!』と笑顔でお話してくれました。やはり慣れない場所では心細さもあり、兄弟愛も芽生えるんですね。
- ・病児室をご利用していただき、体調が戻ったお子さんも「明日もまた来ていい?」と言ってくれるのが嬉しいです。



病児保育室 ドリーム

山梨県中巨摩郡昭和町河東中島748-1

TEL:055-268-5578 FAX:055-268-5598

<http://www.genkikids-clinic.com/>

ホームページより各種用紙(登録申込書・利用申込書・連絡票)がダウンロードできます。